

講演と映画の会へのご招待

今回は、佼成病院内科の西田進（にしだすすむ）医師が、糖尿病の病態と、生涯の悪友としての糖尿病との付き合い方について、お話させていただきます。

高齢化社会のなか、糖尿病の患者数は増える一方です。糖尿病の合併症によって、患者一人ひとりのくらしが、大きく損なわれることはもちろんですが、その結果必要とされる医療や介護にかかる費用・マンパワーもまた、大きな懸案事項となっています。

残念ながら、いったん進んでしまった合併症を元通りに治すことは難しいのが現状であり、予防・早期発見・しっかりとしたコントロールによる合併症の予防がなによりも重要です。

血糖をコントロールするために役立つ、多くの新薬が開発され、以前に比べるとコントロールしやすくなってきております。しかしいまだ糖尿病を治す薬はないので、どうしても薬だけではうまくいかないところがあります。やはり食事・運動療法が重要で、「糖尿病は患者の方一人ひとりが主治医」というのはそのためです。

そうしたことを踏まえて、どのように糖尿病とつきあっていただくのがよいか、食事・運動療法のやり方をふくめ、糖尿病がどんな病気であるかの解説を交えつつ、お話させていただきます。

なお、講演終了後は映画の上映を予定しております。皆様お誘い合わせの上、多数ご来場をお待ちしています。



講演 「糖尿病との付き合い方」

～一病息災をめざして～

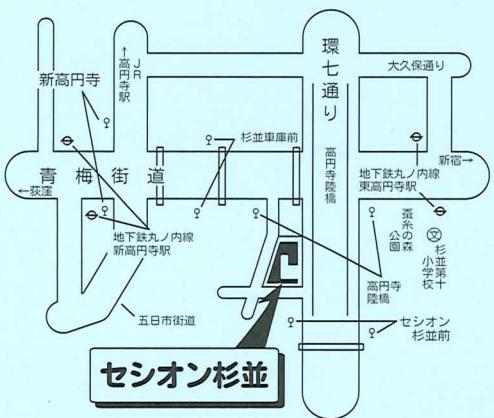
講師 佼成病院 内科 西田進先生

映画 「男はつらいよ～寅次郎恋やつれ～」

日時 平成二十九年十月四日（水）
午後一時三十分から四時三十分

場所 セシオン杉並（梅里一十二一―三十二）

入場無料



主催 杉並区医師会
後援 杉並区

杉並区阿佐谷南三―四十八―八
電話 三三九二―四一―四